京都造形芸術大学　舞台芸術研究センター　上演実験シリーズ vol.22　KPACプロデュース公演

聞こえる、あなた？

fuga #3

作・演出　太田省吾

出演
内田淳子
水沼　健
二口大学
山下　残
細見佳代
牛尾千聖
司辻有香
山崎未央子
芦谷康介

2005年6月17日［金］［19:30］
18日［土］［15:00／19:30］
19日［日］［15:00］

会　場　京都芸術劇場 春秋座［京都造形芸術大学内］

京都造形芸術大学　舞台芸術研究センター　上演実験シリーズ vol.22　KPAC プロデュース公演

作・演出　太田省吾

出演
内田淳子
水沼　健
二口大学
山下　残
細見佳代
牛尾千聖
司辻有香
山崎未央子
芦谷康介

聞こえるあなた？ fuga #3

2005年6月17日［金］［19:30］
18日［土］［15:00／19:30］
19日［日］［15:00］　※19日公演終了後、シンポジウムを開催します。

会　場　京都芸術劇場 春秋座［京都造形芸術大学内］

【チケット料金】

一般 …… 前売＝3,000円・当日＝3,500円
学生＆ユース（25才以下）…… 前売＝2,500円・当日＝3,000円

※全自由席　※学生＆ユース券は学生証か年齢のわかるものをご提示下さい　※未就学児童のご入場はお断りします

【チケット取扱】

京都芸術劇場チケットセンター …… 075-791-8240（平日10時～17時）
電子チケットぴあ …… 0570-02-9999（オペレーター対応）
0570-02-9966（Pコード 361-082）
http://pia.jp/t/

京都造形芸術大学
京都芸術劇場 春秋座

JR「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から
→京都市バス５番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車（京都駅から約50分）

市営地下鉄「丸太町」「北大路」駅から
→京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車（約15分）

京阪電鉄「出町柳」駅から
→叡山電鉄に乗り換え、「茶山」駅下車、徒歩10分。
→タクシーで10分

駐車場はございません。

いまから約30年前、劇団の主宰者に就いてから7年目にさしかかっていた太田省吾は、「自分たちのやっていることをはっきりさせたいという潜在的欲求」に忠実に、あるひとつの決意を固める。それまで集団が取りくんできた劇言語と俳優の演技をめぐる探求を、能舞台という歴史性を持った空間と対決させてみること。1977年、このひとつの決意から、代表作『小町風伝』が生まれ、〈沈黙劇〉と呼ばれる独特のスタイルの地平が切り開かれていった。

2005年、太田にとって、関西の俳優とスタッフを中心に組織するはじめての公演となる本作は、1980年初演の『裸足のフーガ』の系譜に連なる作品である。『小町風伝』と『水の駅』（81）という、〈沈黙劇〉の二つの代表作のちょうどあいだに書かれた『裸足のフーガ』は、自身が選びとった〈沈黙〉という方法を、声に出す劇言語の側から、もう一度見つめなおそうとする作品だった。〈声〉と〈沈黙〉とが、まるで鏡像のように、互いを意識し合い、もつれ合う関係のエロティシズムは、きわめてゆっくりとした固有の時間性をただよわせながら、たえまない「速度」の暴力に従属した日常を生きる私たち見る者のなかに、「劇的」という言葉では単純に言い表せない、もうひとつの〈生〉の感覚をめばえさせる。3年ぶりの新作の場として「京都」を選んだ本作は、21世紀という名の野蛮に異をとなえ、まったく別の時空を生み出そうとする密（ひそ）かな、新たな決意表明なのかもしれない。

（森山直人／京都造形芸術大学　舞台芸術研究センター）

【お問い合せ】

京都造形芸術大学　舞台芸術研究センター
〒606-8271　京都市左京区北白川瓜生山 2-116
tel. 075-791-9437・fax. 075-791-9438・e-mail. info@k-pac.org
url. http://www.k-pac.org/

美術　池田ともゆき　衣裳　堂本教子　音響　加藤陽一郎　照明　岩村原太・葛西健一
舞台監督　澳 義則・西田 聖　演出助手　杉原邦生　舞台監督助手　米谷有理子
音響操作　㈱エス・エフ・シー　照明操作　真昼
宣伝美術　マッチアンドカンパニー　宣伝写真　北川浩司　制作協力　垣脇純子　制作　志賀玲子・森 真理子

主催・企画製作　京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

太田省吾［劇作家／演出家］

1939年中国済南市生まれ。68年劇団転形劇場を創立、70年から88年の解散まで主宰。77年東京／矢来能楽堂で初演した『小町風伝』で沈黙を重視した特異な舞台作りを見せ、第22回岸田国士戯曲賞を受賞。せりふを完全に排し、全体を極度にゆるやかな動きで通した沈黙劇『水の駅』（81年）にはじまる「駅」三部作は国際的にも高い評価を受け、世界24都市で200回以上の上演を重ねる。神奈川県藤沢市湘南台文化センター市民シアター芸術監督、近畿大学教授などを経て、現在、京都造形芸術大学教授。戯曲集のほかに、『裸形の劇場』（80）『動詞の陰翳』（83）『劇の希望』（88）『舞台の水』（93）などの著書がある。